

広報つなぎ

TSUNAGI

まちにあふれる魅力や笑顔を届ける広報紙

【特集】町民体育祭競舟大会

津奈木の海に響く鐘の音

2023年

9

Vol.692





津奈木の海に 響く鐘の音

【特集】町民体育祭競舟大会

「カンカンカン」――。
8月の夕暮れ、津奈木干拓では鐘の音が鳴り響きます。
津奈木の盆の風物詩「競舟大会」に向けて、各地区の選手たちが練習に励んでいました。
「鐘の音を聞くと、盆がやってきた」と言うほど、町民に親しまれてきた伝統行事。しかし、悪天候やコロナ禍で6年間も中止が続いていました。
今回は競舟の歴史や選手たちの熱い闘い、そして伝統を守ろうと奮起する人々の姿をお届けします。

町の紹介

緑と彫刻のある町
熊本県津奈木町

津奈木町は熊本県南部に位置し、南は水俣市、東は芦北町に隣接し、西は不知火海を隔てて天草諸島と相對しています。東西 6.5km、南北 9km で総面積は 34.08km²。総面積の約6割が山林地帯であり、地勢も壮麗期の安山岩山系に三方を囲まれ、西向き急傾斜に開けたリアス海岸は美しく、芦北海岸県立自然公園の指定を受け、海深く良港に富んでいます。



町章



町の木「すぎ」



町の鳥「やまどり」



町の花「つわぶき」

CONTENTS 広報つなぎ No.692 September 2023

03 【特集】町民体育祭競舟大会

津奈木の海に響く鐘の音

12 まちのわだい

水泳教室／湯前町 B & G 海洋クラブ交流会／津奈木保育園歯磨き教室／メアリー・ペインター個展／つなぎ夢キッチンころん／シカ被害対策協定締結式／2 種類のスパイスカレーが商品化／千灯籠のタペ／水俣・芦北地区人権教育研究大会／熊本県 B & G 海洋センター交流会／三ツ島地引き網体験

15 地域おこし協力隊通信／新しい ALT の紹介

16 【フォトリポート】
つなぎ夏祭り／町民体育祭野球大会

19 農地に関する相談は農業委員・農地利用最適化推進委員へ
／2023 年津奈木町ご長寿 100 傑

21 INFORMATION+

電話機交換作業による不通／農業用廃プラスチック類の回収／つなぎ FARM 料理教室／国民年金保険料のクレジットカード納付／年金生活者支援給付金制度／熊日金婚夫婦表彰式・敬老表彰式／Web アンケート調査／住宅・土地統計調査／光ブロードバンド加入促進補助金制度／令和 5 年度体力・運動能力調査／「つながるライン in 津奈木」参加者募集

24 暮らしの情報

再就職のためのパソコン講座／9 月は動物愛護月間／環境配慮型農業実践塾「道法塾」／「くま活サポート」登録者募集／家族介護者交流会／若者サポートステーションやつしろ出張相談会／県事業継承・引継ぎ支援センター開設／口の健康守りませんか／福祉の仕事を体験しませんか／従業員の健康管理に取り組みませんか／在宅障がい者にタクシー料金を助成／ジョブカフェ（しごと相談・支援）／地震防災対策に関する住民向けアンケート／手話サークルわかぎ水俣メンバー募集／つなぎ温泉四季彩・つなぎ百貨堂

26 和のひろば／図書館から新刊情報／休日当番医／乳幼児健診の案内／人のうごき／寄附・芳志お礼／近隣自治体のイベント情報

28 つなぎ美術館情報

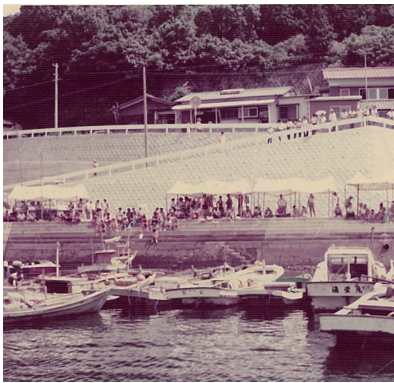
今月の表紙



コロナ禍や悪天候により中止が続いていた町民体育祭競舟大会が 8 月 15 日(火)、7 年ぶりに干拓堤防で開かれました。トーナメント方式で各地区の選手たちは優勝目指し、水しぶきを上げながら力漕。会場は大きな鐘の音と歓声に包まれ大いに盛り上がりました。
(詳しくは 6・7 ページに掲載)



平成 27 年まではうたせ舟からスタートをしていました



昭和 54 年の競舟大会。多くの人でにぎわう大泊漁港



昭和 36 年頃の木製の競舟。当時は 1 艇に 20 人以上が乗っていました

受け継がれてきた伝統

今では津奈木の夏の風物詩とも言える競舟大会。そんな競舟はどのようにして始まり、どんな歴史を歩んできたのか。競舟のルーツと現在までの移り変わりについて迫ります。



競舟の起源

競舟の元祖は「ペーロン」と言われており、その起源は紀元前 300 年頃の中国の戦国時代までさかのぼります。文人政治家の屈原は、楚国の王である懷王を助け、善政を敷いていた人物。しかし懷王が裏切られ、敵国に捕らえられてしまいます。屈原は楚の国運をなげき、汨羅（湖南省を流れる川）に身を投じました。人々は屈原の死を悲しみ、龍舟を浮かべ、その霊をなぐさめました。

この追悼の儀式がやがて龍舟を漕ぎ、速さを競い合う行事として定着していったのが「ペーロン」の起源と言われています。

日本、そして津奈木への伝来

ペーロンが日本へ伝来したのは 1655 年で、「飛龍」や「白竜」などの中国語のなまりが語源となっています。

本町の競舟の歴史も古く、大泊地区の競舟は江戸時代末から行われていたそうです。木材などを帆船で福岡などへ運んだときに、帰りに立ち寄った長崎で見たペーロン競漕を持ち込んで、漁の帰りの網舟同士の競い合いや縄張り争

町行事としての競舟

江戸時代末から約 150 年間続いていた競舟大会は、若者の減少による漕ぎ手不足と舟の老朽化が原因で昭和 40 年に一時中断してしまします。大会中断を受け、青年たちをはじめ町民から競舟復活を叫ぶ声が大きく上がりました。そして、町が舟を造り、23 人乗りだったのを 15 人乗りにすることで、翌年の昭和 41 年には町の行事として復活を遂げました。これが第 1 回大会として開催され、一般の部に 11 チーム、中学生の部に 6 チーム、計 17 チームが出場しました。当時、ペーロン大会が開催されていたのは本町を入れて全国でも 2 つだけ。そのためメディアでも大きく取り上げられ、会場は多くの人でにぎわったそうです。

当初は、舳斗方面から大泊漁港までの 500 ㍎の直線コースでしたが、干拓堤防が整備されたことから、平成 6 年の第 29 回大会からは現在の場所で開催されるように。平成 29 年からは悪天候やコロナ禍により中止が続いていましたが、コロナが収束しつつあることや天候に恵まれ、7 年ぶりの開催となりました。

津奈木町競舟史

- 昭和 39 年以前
大泊地区と赤崎地区のお盆の地区行事として開催
- 昭和 40 年
漕ぎ手不足と舟の老朽化で中止
- 昭和 41 年
町行事として第 1 回競舟大会を大泊漁協前で開催。舟が町で造られ、23 人乗りから 15 人乗りへと変わる
- 昭和 56 年
500 ㍎コースで競漕
- B & G 財団津奈木海洋センター竣工記念競舟大会
- 昭和 63 年
干拓から見られるようにするためコースの軽微な変更
- 平成元年
合串漁港修築落成記念大会として、平国漁港で開催。このときは 400 ㍎のコースで競われた
- 平成 3 年
舟が木製から FRP（強化プラスチック）製となる
- 平成 4 年
舟が 15 人乗りから 13 人乗りへと変わる
- 平成 6 年
会場が大泊漁協前から干拓堤防へ
- 平成 9 年
コースが 500 ㍎から 400 ㍎へ変わる
- 平成 26 年
試合形式の変更
- 旧・各チーム 3 回出場し、各回の得点の合計で順位を決定
- 新・トーナメント戦で順位を決定
- 平成 28 年
400 ㍎コースから 300 ㍎コースへ
- うたせ舟からのスタートから漁船からのスタートに変わる

INTERVIEW

変わらない鐘の音が盆の到来と思い出を運んでくる――

私が競舟を始めたのは第二次世界大戦から帰還した後の 20 歳手前くらいからでした。当時から練習はとても厳しく、漕ぎ方の研究や息を合わせて漕ぐことを必死に練習。人一倍負けず嫌いで中途半端なことが嫌いだった私は、この厳しい練習が好きでした。練習でも本番でも息を合わせるため声高らかに掛け声を出し、力いっぱい舟を漕いだことを今でも覚えています。時には仲間とぶつかることもありましたが、一生懸命取り組んでいたからこ

そ、本番で勝ったときはとてもうれしかったです。負けた時は悔しくてかなり落ち込みました。勝てば来年も勝つぞと意気込み、負ければ次は必ず勝つと決心し、結果はどうであれ次の競舟へのモチベーションに繋がっていました。舟を漕がなくなった今でも競舟の鐘の音を聞くと当時のことを思い出し、懐かしさとともにことしもお盆の時期になったと感じます。町の伝統行事である競舟大会がこれからも受け継がれていくことを願っています。



新立 和市さん（大泊）



戻ってきた、盆の風物詩——

【写真説明】

1.6. 町のドラゴンボートチーム「津奈木海龍」によるデモンストレーション／2. 大漁旗を振って力漕する選手を応援／3. 舵取りには長年の経験が必要とされ、操る人の腕ひとつでレースの展開が決まるそう／4. 桟橋前からスタート地点まで移動／5. 優勝が決まった後、桟橋前まで全力で漕ぐ／7. 力漕した選手たちをねぎらう／8. 力を合わせ全力で漕ぎ続けることを誓った大川大樹さん（内野）／9. 決勝戦を終えて笑顔の丸岡チーム／10. 水しぶきを上げてスタート／11. 会場に響く鐘の音／12. 優勝旗と賞状を掲げて笑顔の大泊チーム

【大会結果】
 ▼優勝 大泊チーム
 ▼2位 平岡・福浦チーム
 ▼3位 内野チーム
 ▼4位 丸岡チーム

8月15日(火) 千拓堤防で第58回町民体育祭競舟大会が7年ぶりに開かれ、15チームが参加しました。競舟の試合は、敗者復活戦ありのトーナメント方式。漕ぎ手10人と艇長・鐘打ち・舵取りが各1人の合計13人が舟に乗り、300mの直線コースでタイムを競いました。

ことしの決勝戦には、内野、大泊、丸岡、平岡・福浦の4チームが出場。1分30秒で大泊チームが平成27年以来的優勝を果たしました。いずれのチームも各地区からの声援を受け、鐘の音とともに水しぶきを上げながら力漕しました。

第58回町民体育祭競舟大会 フォトレポート

力漕



【写真】決勝戦。互いに激しく競り合い、熱戦を繰り広げました



1. 競舟の楽しさを子どもたちに伝える藤井さん／2. 舟を漕ぐために筋力トレーニングも欠かさない／3. マカオでの世界大会出場時の記念写真／4. 倉庫には今まで獲得した多くの盾やトロフィーが飾られている

津奈木海龍は昭和63年に結成し、
ことしで35周年をむかえます。大阪府で開催されるペーロンの全国大会に出場したいという思いから、当時の海浜地区の人たちが中心になり結成されました。現在は59人のメンバーで活動し、大阪府や滋賀県、兵庫県、鹿児島県など全国各地の大会に参加しています。平成26年にはマカオで開催された世界大会に日本代表として出場しました。

普段の練習は月・水・金曜日の午後7時から。学生や社会人などさまざまな職種のメンバーが集まり、舟の漕ぎ手も10代、50代と幅広い年代がしています。練習以外にも、町内イベントでの出店や町内の草刈り作業も実施。今後は、競舟の文化を次の世代につないでいくために体験会などのイベントを予定しています。

「練習や大会だけでなく、地域との交流も大事にすることで地元から愛されるチームにしていきたい」そんな思いを胸にキャプテンの藤井大樹さん（大泊）を中心に日々活動しています。

目標達成のため活動している津奈木海龍ですがコロナ禍になり、大会

伝統を繋いでいくため 世界を目指し日々努力

が無くなったことでここ数年はメンバーも減少。活動が難しかった時期もあったそうです。それでも熱い思いを絶やすことなく、練習だけは欠かすことなく続けてきました。

コロナが落ち着いたことは、8月に水俣市で開かれた競舟大会で優勝。若いメンバーが新たに加入したことで、ベテランと若手が融合した新生「津奈木海龍」として幸先の良いスタートを切りました。現在は9月に兵庫県相生市で開催される大会に向けて練習に励んでいます。

いつかまた、世界の舞台に立つために。彼らは今日も舟を漕ぎ続けます。



↑水俣市の競舟大会で優勝し満面の笑みを浮かべるメンバー

熱き思いを^{たぎ}滾らせ、世界へ挑戦—

夕方になると大泊地区には勇ましい掛け声と鐘の音が響き渡ります。大会へ向けて練習する津奈木海龍の声です。ここでは、競舟に魅せられ、日々活動する彼らの熱い思いを紹介します。



もう一度、あの舞台へ—



藤井 大樹さん（大泊）

中学・高校で艇長をしていて当時の選手たちの漕いでいる姿に憧れていました。競舟や海龍の存在が地元での就職を選んだ理由の1つです。私たちが9年前にマカオでの大会に出場以降、日本代表として海外の大会に出場できていないので、キャプテンとして現メンバーで大きな大会で結果を残すことが今の目標です。

若手として次世代を引っ張っていきたい



新立 颯さん（大泊）

競舟は全員の息が合わないと速く進まない究極の団体競技だと思っています。客観的に見ると、ただ漕いでいるように見えますが突き詰めるとかなり奥が深いです。競舟はまだマイナーな競技。チームの若手としてこれからもっと競舟が盛り上がるよう、楽しさや奥深さを広めていきたいと思っています。

漕ぐことが生活の一部

伝統ある競舟を次の世代に伝えるために若い人が加入してくれるようなチーム作りや意識を持って活動しています。競舟には高校生から地区の選手として出場していて、どんどん熱中していきました。地区の方からの誘いもあり、海龍に入り、今では漕ぐことが生活の一部です。そしてこのチームのメンバーであることが私の誇りです。



津々木 滉大さん（日当）

日常では味わえない快感がそこにある

元々は県外に就職していたのですが、SNSで同級生が海龍で頑張っている姿を見て、自分もやってみようと思い地元に戻ってきました。今の目標は筋トレを増やしチーム1番のパワーを身につけることです。競舟の魅力は全身を使って舟を漕ぐ爽快感だと思います。もっと自分を追い込み、筋力や技術に磨きをかけ、大会で良い結果を出したいです。



桑原 健さん（中尾）

伝統を絶やさないために 次の世代へバトンをつなぐ――

漕ぐ距離や人数、場所は変わっても現代まで受け継がれてきた競舟。しかし、漕ぎ手不足により再び存続が危ぶまれています。そんな中でも「競舟という伝統を後世に残していきたい―」という思いを胸に立ち上がった人たちがいます。その一人の新立豊さんに話を聞きました。

今でも鮮明に思い出す 競舟の記憶

小学4年生頃から乗り始め、今でも舟を漕いでいます。若い頃は競舟に乗って干拓や湯の児に行ったりもしました。当時の私にとっては競舟は盆の風物詩でもあり、遊び道具の1つでもありました。それくらい競舟は慣れ親しまれたものです。盆の時期になり、鐘の音が聞こえてくるとすぐワクワクしていました。以前は漕ぎ手も多かったのですが、練習では漕ぎ手は順番待ち。自分が漕ぐ番が来るのを心待ちにしていたことを今でも覚えています。



新立 豊 さん（大泊）

競舟文化をつないでいくために

近頃は少子化で町にも若者が少なくなってきました。このままでは競舟の文化が途絶えてしまうのではと感じていました。そんなとき津奈木海龍が大阪の全国大会に出場したときに知り合った兵庫県相生市の方から「ドラゴンボートの大会をやらないか」と言われ、令和2年に12艇の舟をいただきました。以前から大会の企画はしていましたが、これが大きな転機でした。昨年、町でドラゴンボートの大会を開催するために実行委員会を設立。県外からもチームを呼んで来年6月頃を目途に大会を開催する



↑相生市から寄贈されたドラゴンボート。ことしの競舟大会でお披露目も兼ねて津奈木海龍がデモンストレーションを実施し、新立さんもメンバーとして舟を漕ぎました。

計画を進めており、小中学生の部門も作る予定です。今の小中学生はコロナや災害で競舟を知る機会がほとんどありませんでした。大人になってからでは競舟に触れ合うキッカケがなかなか無いのが現状。だからこそ子どもの時期から舟を漕ぐことに慣れ親しんでもらいたいのです。競舟の魅力は漕いでるときだけではありません。終わった後は各地区の打ち上げがあり、地区ごとで世代を超えて交流することができず。競舟文化を守っていくことは地域の交流を深めることにもつながります。競舟が少しでも町の活性化の手助けになることを願っています。

江戸時代末から受け継がれてきた競舟。その文化は一度途絶えたこともありましたが、そんなとき、人びとを立ち上がらせたのは「この伝統を絶やしてはいけない」という思いでした。

伝統を守り、つないでいく――

今では津奈木の盆の風物詩とも言える競舟ですが、現代に受け継がれてくるまでにたくさんの方の努力と行動がありました。

「お盆は鐘の音が聞こえてほんととぜんなかとよー」（とぜんなか＝さみしい）新立和市長さんの言葉です。この伝統を絶やすことなく受け継いでいくために、私たちにできることは競舟のことを知り、その思いを次の世代へつないでいくことではないでしょうか。

「カンカンカン」――

この鐘の音がいつまでも津奈木の海に響き渡ることを願って――

【特集】津奈木の海に響く鐘の音（完）――





地元の味をたくさんの人へ つなぎ夢キッチンころん

8月5日(土)、つなぎ百貨堂 2 階で「つなぎ夢キッチンころん」が開かれました。これは町内ボランティアの「町で取れたものを使ったおいしいごはんを食べてもらいたい」という思いから始まったもの。初開催の今回は、オクラやカボチャが入った夏野菜カレーが無料提供されました。次回以降は毎月第 4 土曜日の 11 時から 13 時に開催予定です。



↑ 7 月 23 日(日)に開かれた試食会

↓会場には子どもから大人まで多くの人でにぎわいました



↑栄養たっぷりの夏野菜カレー

小 学校のサラ玉が名店とコラボ 2 種類のスパイスカレーが商品化

津奈木小学校の児童が育てたサラダ玉ねぎを使ったレトルトカレーが完成し、8月5日(土)からつなぎ百貨堂で販売が始まりました。メニュー開発・製造は、カレーの老舗であるインド・パキスタン料理専門店「デリー」(東京)。ケララ風ココナッツキーマカレーとタンドーリチキンドゥピアーザカレーの 2 種類があります。本格スパイスカレーをぜひ味わってみてはいかがでしょうか。



↑ 2 種類とも価格は 800 円です

↓協定書を掲げる首長、県、森林管理署の関係者



シカ対策を国・市町・県共同で シカ被害対策協定締結式

シカによる農林業などへの被害を防ごうと、水俣・芦北地域の 1 市 2 町と県芦北地域振興局、熊本南部森林管理署は 8 月 1 日(火)にシカ被害対策協定を結びました。同署から市町にシカを捕獲するための「くくりわな」を無償で貸し出し。捕獲頭数の多い地域を地域を分析するなど、5 者で連携しながら里山環境の健全化を図っていきます。

海 洋性レクレーションを体験 湯前町 B & G 海洋クラブ交流会

7 月 22 日(土)、本町と湯前町の B & G 海洋クラブ交流会が開かれました。これは海での海洋性レクレーションを湯前町子どもたちに体験してもらおうと 10 年以上続くイベント。参加した子どもたちは指導員の指導を受けながら、カヌーで対岸の浜辺に行ったり、数人で SUP(スタンドアップパドルボード)に乗ったりと交流会を楽しみました。



↑マット遊びや SUP を楽しむ子どもたち

表 現の可能性を求めて メアリー・ペインター個展

元 ALT のメアリー・ペインターさんによる個展「メアリー・ペインター個展 画家の道：夢と現実をつなぐ」が 7 月 29 日(土)、つなぎ百貨堂 2 階で開かれました。会場では作品展示に加え、特製かき氷の販売や柳迫未来さん(丸岡)がエレクトーン演奏を披露。メアリーさんは「いろいろなことに挑戦し、自分の表現したいことができるものを探していきたい」と話していました。



↑作品に対する思いを語るメアリーさん



↓目標の 100 ㍎に向かって精一杯泳ぐ児童



上 手に泳げるようになりました！ 水泳教室

7 月 11 日(火)～ 28 日(金)、B & G プールで泳ぎが苦手な児童を対象に水泳教室が開かれました。全 12 日間の日程で児童たちは水泳の基礎を学習。28 日(金)の水泳記録会では、100 ㍎を目標に一生懸命泳ぎました。児童たちは「参加する前より長い距離を泳げるようになり、泳ぐことが楽しくなった」と話していました。

↓歯みがき隊のまねをしながら歯を磨く園児たち

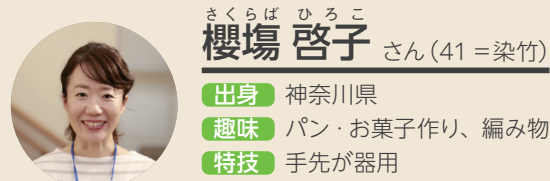


し っかり磨いて虫歯予防 津奈木保育園歯磨き教室

7 月 26 日(水)、津奈木保育園 3・4・5 歳児を対象に水俣芦北歯科衛生士会で結成する「はみがき隊」が、歯磨き教室を開きました。ドラえもんのエプロンシアターでむし歯予防の大切さを伝えた後、大きな歯の模型と歯ブラシを使い、正しい歯の磨き方を園児たちに指導。園児たちは持参した歯ブラシを使って真剣に練習をしていました。

8月1日(火)、新たに2人の地域おこし協力隊が着任しました。新メンバーのプロフィールや活動内容をご紹介します。本町では現在、9人の隊員が活動しています。 図政策企画課 ☎78-3114 (内223)

住民参画型アートプロジェクト推進



さくらば ひろこ
櫻場 啓子 さん(41 = 染竹)

出身 神奈川県
趣味 パン・お菓子作り、編み物
特技 手先が器用

一なぜ津奈木の協力隊に？

友人が茨城県の協力隊経験者で、何度か訪問し協力隊という制度を知り興味を持ちました。長年メーカーに勤めていましたが、新しい事にチャレンジするチャンスだと思い、津奈木町の協力隊に応募しました。

一活動内容は？

つなぎ美術館での住民参画型アートプロジェクト推進業務サポート、広報活動・映像制作を主に行っていく予定です。

一津奈木町の皆さんにメッセージをお願いします！

まだまだ不慣れな部分が多々あり皆様にご不便をおかけするかもしれませんが、一生懸命活動しますのでどうぞよろしくお願いします。

住民参画型アートプロジェクト推進



木下 裕介 さん(30 = 丸岡)

出身 熊本市
趣味 ドライブ、古着屋巡り
特技 ものづくり

一なぜ津奈木の協力隊に？

つなぎ美術館への憧れが一番の理由です。全国的にも有名な美術館ですし、熊本市内で美術を学んでいた学生時代にも何度も足を運びました。

一活動内容は？

主に美術館でお仕事をしています。また、アーティストやデザイナーとしても活動しているのでなにかあれば気軽に頼っていただければと思います。

一津奈木町の皆さんにメッセージをお願いします！

夏祭りはさっそく津奈木での思い出のひとつになりました。これからもそんな体験をしながら少しずつ津奈木に溶け込めたらいいなと思っています。よろしくお願いします。

ようこそ津奈木町へ！

8月から新たな外国語指導助手（ALT）としてアドリアナ先生とサマンサ先生が着任されました。これからよろしくお願いします。



アドリアナ バニュエロス
Adrianna Banuelos

愛称 エイドゥリー
出身 アメリカ カリフォルニア州
趣味 音楽・映画鑑賞、読書

一津奈木町の皆さんにメッセージー

初めまして！私はアドリアナ・バニュエロスと申します。ALTとして津奈木町に来られたことをとてもうれしく思っています！2020年にカリフォルニア州立大学フラトン校でアメリカ研究の学士号を取得。デンマークに留学し、教育と文化を学ぶことに情熱を注ぎました。日本語は初心者ですが、人との新たな出会いが大好きなので、遠慮なく話しかけてください！



サマンサ ウィットロック
Samantha Whitlock

愛称 サム
出身 南アフリカ ポート・エリザベス
趣味 水泳、新たな土地の探索

一津奈木町の皆さんにメッセージー

こんにちは！私はサマンサ・ウィットロックです。短くサムと呼んでください！4歳から8歳の間、横浜に住んでいたため、再び日本に滞在できてとてもうれしいです。日本に来る前は支援学校にいたので、教えることと子どもたちと過ごす時間が大好きです。美しい津奈木町で過ごすこと、日本の探索をすることをとても楽しみにしています。

人権について理解を深める 水俣・芦北地区人権教育研究大会

8月18日(金)、つなぎ文化センターですべての人びとの人権が尊重される社会を目指し、人権問題への理解と認識を深めることを目的に人権教育研究大会が開かれました。水俣・芦北地域の自治体や教育関係者など約350人が参加。全体会講演では講師の平井靖彦さん（県人教社会教育部会会長）の講話を参加者たちは真剣な眼差しで聞いていました。



↑講話をする平井さん

お魚ゲットで大興奮 三ツ島地引網体験

8月20日(日)、三ツ島海水浴場で地引網体験が開催。参加者たちは仕掛けた網を力を合わせて一生懸命引いていました。網の中には大小さまざまな魚やカニなどが入っており、子どもたちは大喜び。その後、魚の生態や赤潮、漁などに関するクイズが出題され、取れた魚やカニは正解した子どもたちに配られました。



↑力いっぱい網を引く子どもたち



↓赤崎漁港を照らす夕焼け空と灯籠の灯り



水面に写る幻想的な光 千灯籠の夕べ

8月13日(日)～15日(火)、千灯籠の夕べが開かれました。お盆の「迎え火」と「送り火」の思いが込められていて、今回で12回目を迎えます。13日(日)には、かき氷などの出店や花火が上がりました。主催の赤崎建設委員会が灯籠に火を灯すと美しい夕焼け空と灯籠の灯りが赤崎漁港の水面に写し出され、幻想的な光景が広がりました。

↓2艇の競舟で競争する子どもたち



艇庫リニューアルを記念して 熊本県B＆G海洋センター交流会

昨年12月に本町B＆G海洋センター艇庫がリニューアルしたことを記念し、8月19日(土)に県B＆G海洋センター交流会が開催。本町含む熊本市城南、玉名市岱明、宇城市三角、あさぎり町兎田、南関町、湯前町の7つの市町が参加しました。参加した29人の子どもたちはカヌーやSUPなど普段の活動に加え、津奈木海龍の指導のもと、競舟も体験しました。



夜空に舞う灯りに 願いを込めて——

第37回つなぎ夏祭りフォトリポート

1. 復興への祈りを込めたランタンを夜空に浮かべる／2. 会場を盛り上げた鶴野恵美里さん(丸岡)とタレントのまさやんさん／3. 夏の夜に響き渡った太鼓の音色／4. 軽快なリズムに合わせ、会場を踊り歩いた／5. いちごやキウイのかき氷を食べ比べ／6. 豪華景品が当たる抽選会に多くの来場者が詰めかけた／7. 祭りを彩った200発の花火／8. 「ひまわりの約束」を熱唱したあたちゅさん／9. まさやんさんと記念撮影／10. 木の棒を投げモルックを体験する子ども

8月5日(土)、コロナ禍で中止が続いたつなぎ夏祭りがB&G体育館駐車場周辺で開かれ、4年ぶりに復活しました。ステージではつなぎ舞鶴太鼓や津奈木保育園による太鼓演奏など6団体がパフォーマンスを披露。クライマックスには花火が打ち上げられ、夏の夜空を鮮やかに彩りました。ことは「復興」をテーマに、願いを込めたスカイランタンを上げました。カウントダウンと共に糸でつなげられた約200個のランタン上が空約5分まで一斉に舞い上がる。と、会場は幻想的な雰囲気。参加者は復興への思いを乗せたランタンをいつまでも見上げていました。



農地に関する相談は 農業委員・農地利用最適化推進委員へ

問い合わせ 津奈木町農業委員会事務局 ☎ 7 8 - 3 1 1 2 (内 2 4 4)

農業委員会は、行政委員会として農地の権利移動の許可や農地転用申請書の受理、意見書の添付など農地法に基づく事務のほか、①担い手への農地利用の集積・集約化 ②遊休農地の発生防止・解消 ③新規参入の促進などの活動をします。

任期満了に伴い、7月20日に新しい農業委員6人が町長から任命されました。区域ごとに活動する農地利用最適化推進委員5人が、新たに農業委員会から委嘱されました。

■**任命期間** 令和5年7月20日～令和8年7月19日

農業委員 (敬称略)



担当地区
福浦、平国上、平国下、辻

1 福山 鉄也 (会長)



担当地区
桜戸、小津奈木、丸岡

2 西平 久雄 (副会長)



担当地区
内野、上下門、川内

3 山口 祥子



担当地区
中尾、古中尾、倉谷

4 堀田 信雄



担当地区
竹中、染竹、浜崎、町中、新川、古川、大泊

5 山崎 秀晴



担当地区
日当、日添

6 開田 剛

農地利用最適化推進委員 (敬称略)



担当地区
福浦、平国上、平国下、辻

1 今村 栄太



担当地区
染竹、町中、新川、古川、大泊

2 新立 嘉孝



担当地区
内野、上下門、川内

3 平松 伸広



担当地区
竹中、中尾、古中尾、倉谷

4 久村 庄次



担当地区
浜崎、桜戸、日当、日添、小津奈木、丸岡

5 篠原 俊二



1. ホームベースでの際どいクロスプレー／2. ホームランを打ちチームメイトとハイタッチ／3. 暑さに負けず全力投球／4. 力いっぱいフルスイング。果たして打球の行方は...／5. 強力打線でAパートを制した平国・福浦チーム／6. 強固な守備でBパート優勝を果たした浜崎チーム

【フォトリポート】町民体育祭野球大会

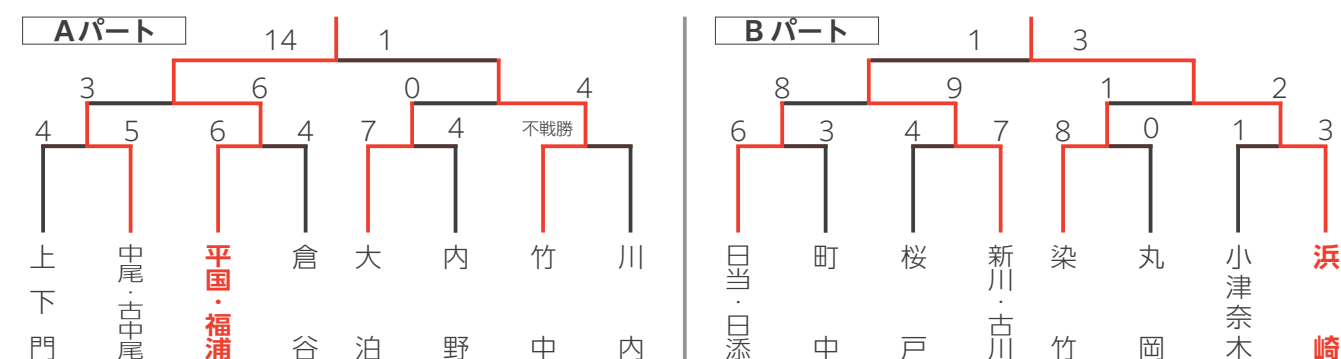
4年ぶりの盆野球 繰り広げられた熱戦

8月13日(日)、総合グラウンドで第77回町民体育祭野球大会が開かれました。4年ぶりの開催の今回は全16チームがA・Bの2パートに分かれ、優勝を目指してしのぎを削りました。

開会式では、山田町長が激励のあいさつをし、福島翔さん(上下門)がそれに応えるように元気よく選手宣誓をしました。炎天下の中、試合が始まりましたが、出場選手たちは熱いプレーを披露し会場は大盛り上がり。ホームランやファインプレーが飛び出すたびにベンチや観客から歓声が沸きました。

Aパート決勝は平国・福浦チームの強力打線が爆発しホームラン8本を含む14得点で竹中チームを圧倒。Bパートでは1回戦から安定した守備で失点が少なかった浜崎チームが決勝を制しました。

大会結果は以下の通りです。



農業用廃プラスチック類の回収



農業用廃プラスチック類を集めます

農林水産課 ☎78-3112 (内243)

使用済みの施設用被覆資材・その他の農業用資材などを回収します。当日は対象物以外の資材や農薬の空容器は回収しません。

▶日時 9/12 (火) 7:00~11:00

※雨天時：9/15 (金)に延期

▶場所 JA あしきた水俣集荷所 (玉ねぎ選果場)

▶必要なもの 印かん、委任状

▶料金 (1㎡あたりの単価) ※現金で集めます。

種類	料金 (税込)
塩化ビニールフィルム	10円
マルチ白黒、肥料袋	18円
パオパオ、アゼナミ、塩ビ管、コンテナなど	25円

電話機交換作業による不通



役場・教育委員会への電話不通のお知らせ

総務課総務班 ☎78-3111 (内213)

津奈木町役場・教育委員会の電話機交換作業をするため、電話が繋がらない日があります。皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。詳しい日程は以下の通りです。

▶日時

9月30日(土) 16:00~19:00

10月1日(日) 10:00~15:00



国民年金保険料のクレジットカード納付



保険料の納め忘れ防止にクレジットカード納付

住民課住民班 ☎78-3113 (内112)

保険料の納め忘れ防止に、クレジットカード納付をご利用ください。利用するには住民課住民班が年金事務所に備え付けの「国民年金保険料クレジットカード納付(変更)申出書」の提出が必要です。

▶支払い可能なクレジットカード

VISA、MasterCard、ダイナースクラブ、JCB、アメリカンエクスプレス

※ポイント付与はカード会社に問い合わせ

出張年金相談の案内

【水俣】水俣市総合もやい直しセンター

9/14 (木)・28 (木) 10:00~15:00

【芦北】芦北町役場

9/15 (金) 9:30~15:30

相談方法 (事前に電話予約)

○八代年金事務所出張相談予約窓口

☎0965-35-6123 (平日 8:30~17:15)

つなぎ FARM 料理教室



つなぎ FARM の食材を美味しく料理

農林水産課 ☎78-3112 (内241)

つなぎ FARM の環境配慮型農業で作られた食材を使った料理教室を開きます。ぜひご参加ください。

▶日時 9月30日(土) 10:00~

▶場所 農業就業改善センター

▶参加費 無料

▶今回の食材 青パパイヤ

▶必要なもの エプロン

▶定員 20人程度

▶申込 9/15 (金)までに農林水産課に電話



2023年 津奈木町ご長寿100傑

津奈木町在住のご長寿 100 人を紹介します。(令和 5 年 8 月 28 日現在)

100 歳以上の人が 16 人いらっしゃいます。

みなさん、これからも元気に長生きしてください。(敬称略)

※男性は青色、女性はピンクで表しています。



No.	地区名	氏名	年齢	No.	地区名	氏名	年齢	No.	地区名	氏名	年齢
1	上下門	吉野 ヨシノ	105	35	新川	元村 壯	97	69	倉谷	岩本 ノリ子	95
2	染竹	鶴野 マサ子	103	36	平国上	和田 フミ子	97	70	浜崎	川崎 ミチヨ	95
3	日添	諫山 保澄	103	37	浜崎	桑原 ヒサコ	97	71	福浦	福山 カヨ子	95
4	丸岡	吉永 アサノ	102	38	辻	千々岩 スミ子	97	72	上下門	野田 浦子	95
5	大泊	新立 ツギエ	102	39	染竹	久木田 フサ子	97	73	染竹	有本 ツルエ	95
6	竹中	長濱 タエ	101	40	染竹	岡松 莊一郎	97	74	竹中	山崎 タヅ子	95
7	丸岡	實光 スエノ	101	42	平国上	諫山 チズコ	97	75	染竹	鶴野 輝昭	95
8	日添	宮島 ツルエ	101	43	日当	千々岩 勝	97	76	中尾	川野 ムツ子	94
9	倉谷	山崎 エツ子	100	43	平国下	長濱 ウメヲ	97	77	上下門	谷口 トヨ子	94
10	平国上	村上 シヅカ	100	44	倉谷	林 フミ子	96	78	桜戸	本田 キヨノ	94
11	新川	川崎 ヤヲコ	100	45	古中尾	福本 テル子	96	79	浜崎	浦口 チズエ	94
12	倉谷	大森 シズコ	100	46	桜戸	浦口 アサエ	96	80	日添	吉野 貞子	94
13	染竹	松永 マツエ	100	47	浜崎	淵上 エミ子	96	81	中尾	農山 ハルコ	94
14	染竹	鶴野 靖子	100	48	小津奈木	石田 知昭	96	82	古川	前田 トエ子	94
15	竹中	日野 ユキエ	100	49	町中	平山 キヌエ	96	83	染竹	蟻川 ツネ	94
16	日当	上村 ヒサ子	100	50	日当	林田 ミスエ	96	84	浜崎	橋口 ヨシノ	94
17	町中	北岡 フジノ	99	51	大泊	井手 エイ子	96	85	平国下	鬼塚 妙子	94
18	染竹	寺川 キジユ	99	52	新川	濱本 スエコ	96	86	平国下	村上 ミヨ子	94
19	倉谷	森下 ヨシエ	99	53	染竹	前坂 良規	96	87	平国下	來住 典子	94
20	倉谷	小坂 フジエ	99	54	大泊	西 滋子	95	88	日当	吉武 アキ	94
21	古中尾	長原 ミサエ	99	55	日添	吉野 サヤコ	95	89	日当	伊藤 シヅカ	94
22	日当	林田 重輝	99	56	染竹	福山 ハツコ	95	90	倉谷	谷村 カズ子	94
23	平国上	福山 シゲノ	99	57	日当	岩崎 タダコ	95	91	染竹	鶴田 和子	94
24	川内	福浦 ヨシエ	98	58	平国下	平野 タツエ	95	92	桜戸	田之上 三夫	94
25	新川	濱本 繁己	98	59	中尾	吉野 スミエ	95	93	平国上	長濱 マスエ	94
26	町中	澤田 フミ子	98	60	浜崎	林田 クミ	95	94	日当	田嶋 ハツコ	94
27	新川	高橋 ミツ子	98	61	上下門	坂下 フジノ	95	95	大泊	新立 和市	94
28	川内	西平 健一	98	62	福浦	浦口 正徳	95	96	日当	赤迫 シズノ	94
29	日添	津々木 利子	98	63	町中	上原 照子	95	97	桜戸	浦口 スミエ	94
30	浜崎	尾上 榮子	97	64	中尾	農山 實	95	98	浜崎	上原 キヨノ	94
31	内野	若島 イツコ	97	65	大泊	柳迫 サダエ	95	99	中尾	農添 保雄	94
32	古中尾	中尾 シズヲ	97	66	染竹	成田 和子	95	100	古中尾	山本 スエ子	94
33	古中尾	山本 マツエ	97	67	大泊	山口 享子	95	【備考】 誕生日の早い順に掲載しています。			
34	大泊	柳迫 タスエ	97	68	内野	林田 フサ子	95				

令和5年度体力・運動能力調査



体力・運動能力調査にご協力ください

閩教育委員会 ☎78-5400(705)

▶日時 9月26日(火) 9:00~

▶場所 津奈木町B & G 海洋センター体育館

▶対象 町内在住の65~79歳

※体力測定会に参加できるかどうか心配な人や上記年齢外の人でも参加可

▶測定項目

①ADL(日常生活活動テスト)

②健康状態のチェック

③握力・上体おこし・長座体前屈・開眼片足立ち・10m障害物歩行・6分間歩行

▶必要なもの 動きやすい服装・室内用運動靴・飲み物・タオル

▶申込 9/22(金)までに教育委員会に直接もしくは電話で申込。

※募集人数未満のときは、当日受付可

住宅・土地統計調査



暮らしやすい未来のために住宅・土地統計調査

閩政策企画課 ☎78-3114(内223)

総務省統計局では、10/1現在で住宅とそこに居住する世帯の居住状況や保有する土地などの実態を把握し、現状と推移を明らかにすることを目的に、住宅・土地統計調査をします。

この調査は、統計法に基づく国の重要な統計調査で、パソコンやスマートフォンを使って簡単に回答できます。9月下旬から、調査員が調査をお願いする世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき回答をお願いします。



年金生活者支援給付金制度



「年金生活者支援給付金」受け取りには請求書を提出してください

閩住民課住民班 ☎78-3113(内112)

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入やその他の所得額が一定基準額以下の、年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要です。

▶対象(以下の条件を全て満たしている人)

老齢基礎年金受給者

- ・65歳以上
- ・世帯員全員の町民税が非課税
- ・年金収入額とその他の所得額の合計が約88万円以下

障害基礎年金・遺族基礎年金受給者

- ・前年の所得額が約472万円以下

▶手続き方法

新たに年金生活者支援給付金を受け取る人

日本年金機構からの案内が9月上旬から届きます。同封のはがき(年金生活者支援給付金請求書)を提出してください。R6.1/4までに手続きを終え

ると、R5.10月分からさかのぼって受け取れます。

年金を受け取り始める人

年金の請求手続きとあわせて年金事務所か住民課で手続きしてください。

不審な電話や案内に注意!

日本年金機構や厚生労働省から、電話で家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号を聞いたり、手数料などの金銭を求めることはありません。このような電話があったら、水俣警察署(☎62-0110)へご連絡ください。

「つながるライン in 津奈木」参加者募集



石垣克子ワークショップ「つながるライン in 津奈木」参加者募集

閩つなぎ美術館 ☎61-2222

「アーティスト・イン・レジデンスつなぎ2023」で本町に滞在中の石垣克子さんがワークショップを開催。町の風景写真から作ったカラフルな紐をつなぎ、「時間と記憶」をテーマにした作品を作り上げます。

▶日時 9月21日(木) 19:00~20:30

▶場所 つなぎ美術館アトリエ

▶定員 8人

▶参加費 無料

▶申込 つなぎ美術館に電話

いしがきかつこ 石垣克子(1967年沖縄県石垣市生まれ)

沖縄県立芸術大学美術工芸学部美術学科絵画専攻卒業。沖縄県立芸術大学、琉球大学教育学部非常勤講師。沖縄の基地のある風景を描いた作品は「六本木クロッシング2022展」(森美術館)で展示されるなど全国的に注目されている。

石垣さんからのコメント

毎日制作場所に通う道すがら目にする風景、海、山、川などの自然や町並み、どれをとっても新鮮な喜びに溢れています。それらの写真を素材に海色、空色、町色など自由な配色で「つながるライン」を作りませんか。皆さまと帯状の写真をくるくる巻きながらつながるひとときをご一緒できれば幸いです。



Webアンケート調査



住民アンケートにご協力ください

閩政策企画課 ☎78-3114(内222)

まちづくりの推進と町の地域公共交通に対する皆様のご意見・ご要望をお伺いするために以下の2種類のアンケートを実施します。このアンケートは無記名で、結果はすべて統計的に処理し、他の目的に利用することは一切ありませんので、皆さん一人ひとりの率直なお気持ちをお聞かせください。

▶回答期限 9月10日(日)

▶回答方法 以下のQRコードから回答

①まちづくり(振興計画)に関する住民アンケート調査



②日常の外出や公共交通に関する住民アンケート調査



熊日金婚夫婦表彰式・敬老表彰式



熊日金婚夫婦表彰式 敬老表彰式のお知らせ

閩ほけん福祉課福祉班 ☎78-3115(内126)

対象者には案内状を送付しています。参加されるときは時間に遅れないようお願いします。

金婚夫婦表彰式

▶日時 9月12日(火) 11:00~

▶場所 農業就業改善センター

敬老表彰式

▶日時 9月15日(金) 10:00~

▶場所 つなぎ文化センター



地震防災対策に関する 住民向けアンケート

避難意識などに関する調査をします。回答内容は、個人が特定できないようとりまとめた後、今後の防災対策の検討に活用します。

▶**回答方法** 右QRコードを読み取ってください。



図県危機管理防災課
☎096-333-2811

手話サークルわかぎ 水俣メンバー募集

ろう者の人たちとの交流と手話の学びを目的としたサークルです。水俣市で実施されている手話通訳講座を修了した人、経験のない人、誰でも参加できます。

▶**活動日時** 毎月第2・4水曜日
19:00~21:00

▶**場所** もやい館2階ボランティアセンター

※手話通訳の依頼も受け付けています。

図手話サークルわかぎ・吉田
☎090-3882-9742

在宅障がい者に タクシー料金を助成

▶**対象**

次のどれかを持っている人

①身体障害者手帳1、2級

②療育手帳A1、A2

③精神障害者保健福祉手帳1級

▶**助成内容** 300円×10枚の
タクシー利用券を配布

※1回1枚で町内事業所のみ可。

▶**申込** 社協備え付けの申請書
に必要事項を記入し提出。予算の
上限額に達し次第締め切ります。

▶**必要なもの** 障害者手帳、印かん

▶**期限** 12/28(木)

図津奈木町社会福祉協議会

☎61-2940

ジョブカフェ (しごと相談・支援)

県地域無料相談窓口で、仕事探しをお手伝いしています。就職希望者なら誰でも無料で相談が受けられます。原則予約制です。

▶**日時** 平日10:00~17:00

図ジョブカフェ・芦北ランチ

☎82-3123

福祉の仕事を 体験しませんか

県では、福祉施設での職場体験をしています。終了後、希望者には就業支援などのフォローアップをします。

▶**対象** 福祉の仕事に関心があり、福祉の仕事への就職を希望する小学生以上

▶**場所** 高齢者施設、
障がい者就労支援施設など

▶**参加費** 無料

図県福祉人材・研修センター

☎096-322-8077

従業員の健康管理に 取り組みませんか

活力ある職場づくりには、従業員の皆さん一人ひとりの健康が大切です。県では、小規模事業場への健康支援しています。

▶**内容**

・出張健康セミナー

・出張保険者指導

(40歳未満が主に対象)

図県健康づくり推進課

☎096-333-2252

若者サポートステーション やつしろ出張相談会

▶**対象** 15~49歳の求職者、家族

▶**時間** 13:30~16:30

▶**相談料** 無料

水俣市会場

▶**相談日** 9/5(火)、19(火)

▶**場所** ハローワーク水俣

芦北町会場

▶**相談日** 9/28(木)

▶**場所** 総合コミュニティセンター

図若者サポートステーションやつしろ

☎0965-37-8739

県事業承継・引継ぎ 支援センター開設

当センターは国が設置した公的な事業承継支援機関です。後継者問題や事業引継ぎなどさまざまな悩みに応じます。※秘密厳守

▶**日時** 毎週木曜日

13:00~17:00

▶**場所** 水俣商工会議所2階

▶**相談料** 無料

▶**予約** 原則事前予約

※直接事業所への訪問も可

図県事業承継・引継ぎ支援センター

☎096-311-5030

口の健康守りませんか

歯科衛生士の資格を取得して、お口にあった正しい歯磨きや管理の方法を学びませんか。歯科衛生士は、皆さんが健康で丈夫な歯を保つために、その人にあったお口の健康管理を支援します。

図熊本県歯科医師会

☎096-343-8020



環境配慮型農業実践塾 「道法塾」

植物の力を最大限に生かし、農薬や肥料に極力頼らず収穫量を増やす栽培方法を指導します。毎月定期的に開催しています。

▶**日時** 9/26(火) 9:00~17:00

▶**場所**

午前: 農業就業改善センター

午後: 湯治山(芦北町湯浦)

▶**対象** 水俣・芦北

地域に住んでいる人

▶**参加費** 無料

▶**講師** (株)グリーングラス

代表取締役 道法正徳

図水俣・芦北地域雇用創造協議会

☎82-5572

「くま活サポート」 登録者募集

県と県内企業などが協力し、県内に就職する若者の奨学金返還やUターン費用などを支援します。現在、2023~25年度に就職する人の登録を受付中。就職内定前に制度に登録することが必要です。

▶**支援内容(最大)**

・奨学金返還支援額 456万円

・赴任費用等支援額 50万円

図県商工政策課

☎096-333-2313

くま活 サポート

家族介護者交流会

在宅で認知症の人などを介護されている人や経験者を招き、交流会を開催します。

▶**日時** 9/16(土) 10:00~11:30

▶**場所** 農業就業改善センター

▶**参加費** 無料

▶**申込** 9/15(金)までに電話

図町地域包括支援センター

☎78-5333

Life Information くましの 情報

再就職のための パソコン講座

再就職を考えている人の中には「パソコンの壁」を感じている人も多いのではないのでしょうか。そんな人に基本操作から学びスキルアップして再就職に一步踏み出すお手伝いをするセミナーです。

▶**日時**

11/6(月)~13(月) ※土日除く
10:00~16:00(12:00~13:00休憩)

▶**場所** 水俣環境アカデミア

(旧水俣高校)

▶**参加費** 無料

▶**定員** 20人

▶**講演内容**

Word、Excel、PowerPointの
基本操作

▶**対象** 水俣・芦北地域に住ん
でいる人

▶**申込** 10/20(金)までに電話

図水俣・芦北地域雇用創造協議会

☎82-5572

9月は動物愛護月間

ペットを正しく愛情を持って飼育できているか、災害時の備えなど、動物に対する向き合い方を見つめ直してみましよう。各保健所では動物愛護のイベントを開催します。

図水俣保健所

☎63-4104



つなぎ温泉 四季彩

満喫得チケット販売

入浴料・モノレール乗車料・食事がお得になるチケットを販売します。この機会にモノレール新車両と入浴、食事を一度にご堪能ください。

▶**期間** 9/30(木)まで※購入当日のみ有効

9月休館日のお知らせ

温泉設備配管洗浄及び機械点検整備のため
9/4(月)~9/7(木)は休館します。

問い合わせ先: つなぎ温泉四季彩 ☎78-4126
営業: 午前10時~午後9時 休業日: 第1水曜日

つなぎ百貨堂

一勝地・豊水梨 入荷

毎年大好評の一勝地・豊水梨が入荷しました。果肉が柔らかくジューシーで絶品の味覚です。9月は秋月梨や新高梨のほか、希少品種の「かおり梨」などおいしい梨が続々と登場します。秋の味覚をご堪能ください。



問い合わせ先: つなぎ百貨堂 ☎78-2000
営業: 午前9時~午後6時 休業日: 第1水曜日

人のうごき

令和5年7月末日現在。カッコ内増減は前月比。

人 口	4,253 人 (- 12 人)
男	2,013 人 (- 7 人)
女	2,240 人 (- 5 人)
世 帯	1,884 戸 (- 8 戸)

出生 2 人 転入 5 人

死亡 4 人 転出 14 人

※異動日などで、前月からの増減率とは一致しないことがあります。

寄附・芳志お礼（敬称略）

社会福祉協議会へー

【香典返し】《例》地区名 喪主・届出人（故人）

▶日 添 佐々木壽子（佐々木省三）

▶小津奈木 小嶋利治（小嶋信子）

▶平国上 江口広美（江口ミツヨ）

上記の方々からご寄附いただきました。ご意思に添い、有効に活用させていただきます。

故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

近隣自治体のイベント情報

特別展「日常と会話」／季節の常設展「夏」

日々の生活を営む中で、私たちはさまざまな会話をしています。ささいな出来事から生まれる会話は、私たちの日常であり富弘作品にはなくてはならないテーマのひとつです。本展では、「そばを食べながら」や「ヒヤシンス」など、『会話』をテーマとした作品を展示します。季節の常設展では、「メロン」や「あさがお」など夏をテーマとした詩画作品を紹介しています。

- ▶期間 ～9/24（日）
 - ▶場所 芦北町立星野富弘美術館
- 芦北町立星野富弘美術館
 ☎86-1600

第26回火のまつり開催

水俣病で犠牲になった全ての生命に対する祈りと、地域の再生への願いを炎に託し、水俣の過去と未来に思いをはせる行事です。

▶日時 9/23（土） 18:30～20:00

▶場所 エコパーク水俣親水護岸

※雨天時：水俣病情報センター

火のまつり実行委員会事務局（水俣市役所環境課内）
 ☎61-1612

休日当番医【9月分】

	病院名・薬局名	電話番号
9/3 （日）	市川内科クリニック	62-0707
	篠原医院	82-2046
	★日本調剤天神町薬局	68-2393
	★南福寺調剤薬局	68-9788
	天神耳鼻咽喉科	62-8733
9/10 （日）	宮島医院	82-2254
	★平和薬局センター店	62-0230
	★はなおか調剤薬局	68-3550
9/17 （日）	大石皮ふ科クリニック	68-9636
	六車医院	78-2012
	★おれんじ薬局	68-2193
	★やまだ薬局	68-9436
	水俣協立病院	63-1704
9/18 （月）	七浦てらさきクリニック	82-5666
	★日本調剤水俣薬局	68-2193
	★さくら薬局	63-7100
	★くまさん薬局	82-5501
	水俣協立病院	63-1704
9/23 （土）	百崎内科医院	87-1777
	★日本調剤天神薬局	68-2393
	★さくら薬局	63-7100
	★三宝調剤薬局	87-2833
	たなか耳鼻科・眼科クリニック	62-8777
9/24 （日）	芦北とりかい眼科	82-5881
	★日本調剤水俣薬局	68-2193
	★みなまた駅前薬局	68-2155
	★なんこう薬局南店	61-3813

※★マークは当番薬局です。

※休日当番医の診療時間は9:00～17:00です。

※医療機関は変更になることがあります。

乳幼児健診の案内【9月分】

- 9/1（金）【1歳6か月児健診】
[場所] 水俣市保健センター [時間] 13:00～
- 9/8（金）【6か月児健診】
[場所] 水俣市保健センター [時間] 13:00～
- 9/26（火）【4か月児健診】
[場所] 水俣市保健センター [時間] 13:00～
- 9/28（木）【3歳6か月児健診】
[場所] 水俣市保健センター [時間] 13:00～

母子健康手帳交付・子育て相談

- 9/6（水）・20（水）
[場所] 津奈木町役場 [時間] 8:30～13:00

短歌

和のひろば

自家製の炒り胡麻の香は人知れず
午間ひまかけし故なほ香る
寺本 ツルヲ

雨はれし昼の畑の木のかげに
猫の親子は寄り添ひ眠る
西 滋子

シニアカーにたずね来りし故里は
野菊稲穂の野道なつかし
加来 道子

真夏日にひとりで生えきしコスモスは
まだ時ならぬ花を咲かせり
野田 浦子

肥後狂句

言う事なし
今年のキュウリ出来のよか
小さな秋
ちよつと食欲出たごたる
林田正弘

言う事なし
結婚もした小もできた
小さな秋
食欲戻り太る嫁
邦 陽

言う事なし
わたしは真似もしわきらん
小さな秋
涼しい風に虫の声
悦 子

言う事なし
日本に生まれた有難さ
小さな秋
柿栗ブドウおいしいね
則 子

◆次回の笠
▽無我夢中 ▽おもむろに
◆締切・提出先
10月16日（月） 町教育委員会

一般書

香港警察東京分室

著：月村了衛

初の共助事案は香港でデモを扇動、多数の死者を出した上、助手を殺害し日本に逃亡したキャサリン・ユー元教授を逮捕すること。対立グループとの抗争に巻き込まれつつも元教授の捜索を進める分室メンバー。やがて新たな謎が湧き上がる。なぜ教授はデモを起こしたのか、彼女の周囲で目撃された謎の男とは。疑問は分室設立に隠された真実を手繰り寄せる。そこにあったのは思いもよらぬ国家の謀略だったー。

児童書

ラストで君は「まさか!」

戦慄の悪夢
編集：PHP 研究所編

人気シリーズ第28弾!3分後、夢の世界でお待ちしています。どうか、素敵な悪夢が見られますように。3分間ショートストーリー×17話!夢の中に現れた謎の数字。その数字の正体とは…。『夢日記』と書かれたノートには、付き合っている彼女の名前が書かれていて…!?「夢」にまつわるお話をたっぷり収録!ラストには「まさか!」のエンディングをお約束!

ほかにもこんな本があります

一般書

▶墨のゆらめき／三浦しをん

▶ロールキャベツ／森沢明夫

児童書

▶おとなのたまごにいちやん／あきやまだし

▶鬼滅の刃 最終決戦と禰豆子の目覚め編／吾峠呼世晴

一般書

▶鬼の花嫁新婚編②／クレハ

▶きみが校長をやればいい／柴山翔太

図書館から

新刊情報

毎月入る新刊の中から
今月のおすすめ本を
紹介します

本の貸し出しのルール

▽貸出冊数は1人3冊。

▽貸出期間は2週間。ただし、入荷1か月以内のものと予約が入っている本は、1週間。

津奈木町図書館

開 館 10:00～17:00

休館日 月曜日・年末年始

問合せ ☎78-3096



MUSEUM INFORMATION

つなぎ美術館情報

小田原のどかつなぎプロジェクト 2023 成果展

小田原のどか 近代を彫刻／超克する—津奈木・水俣編[序]

彫刻家であり彫刻研究者でもある小田原のどかが、地域内外の人とともに彫刻やモニュメントと社会の関わりについて考える2か年のアートプロジェクト「小田原のどかつなぎプロジェクト」1年目の成果を展示します。

期 間 9/9(土)～11/19(日)
場 所 つなぎ美術館 3階展示室
観覧料 無料

【関連プログラム】

アーティストトーク

日 時 9/9(土) 14:00～14:30

場 所 つなぎ美術館 3階展示室

参加費 無料

定 員 20人(申込不要・当日先着順)

ゲスト 小田原のどか

対談「彫刻と社会:津奈木町から考える」

日 時 9/10(日) 14:00～15:30

場 所 グリーンゲイト2階(つなぎ美術館横)

参加費 無料

定 員 30人(申込不要・当日先着順)

ゲスト 山本浩貴(文化研究者) 小田原のどか

小田原のどか

近代を
彫刻／超克
する

津奈木・水俣編
[序]

TSUNAGI
ART MUSEUM

小田原のどかつなぎプロジェクト成果展2023

2023年9月9日(土)～11月19日(日)

つなぎ 現代アートコレクション展 2023

つなぎ美術館が2009年以降に収蔵した現代アートの中から、浅井裕介、下道基行、中村賢次、今田淳子、富田直樹、大平由香理、加茂昂、篠塚聖哉、柴川敏之、武内明子の作品を展示します。

期 間 9/9(土)～11/19(日)
場 所 つなぎ美術館 1階展示室
観覧料 一般500円、高校・大学生400円
小・中学生300円 ※各種割引あり

【関連プログラム】

ギャラリートーク

日 時 9/18(月) 14:00～14:30

場 所 つなぎ美術館 1階展示室

参加費 観覧料

定 員 30人(当日先着順)

話し手 楠本智郎(つなぎ美術館学芸員)



つなぎ美術館HP



スマートフォンなら「マチイロ」

「広報つなぎ」をいつでもどこでも読むことができる無料アプリです。QRコードを読み取り簡単な登録を済ませてください。

※アプリのダウンロードや登録は無料、通信料は利用者負担。



QRコード

▽今月号の競舟特集の中で津奈木海龍の練習取材したときのこと。実際に舟に乘せてもらい、写真を撮らせてもらったのですが舟を漕ぐたびに想像以上の勢いで舟が進むことにびっくり。カメラを濡らさないように必死で撮影。たくましい海の漢たちの姿に圧倒されました。(長)

▽7年前の競舟大会、私は広報担当1年目でした。当時カメラの操作に慣れてなく、満足のいく写真が撮れなかったのも、ずっと後悔していました。あのときから成長できたかは分かりませんが、読んでもらえたら幸いです。夏祭りや野球大会とともに津奈木の「盆の風物詩」がいつまでも続くことを願っています(田)

編集後記